

問1 市場経済において、特定の企業が市場を独占したり、複数の企業が話し合って価格を決定する「カルテル」といった行為が法律で制限されている主な理由として、最も適切な説明はどれか。 (2018年 福島県公立入試 類似)

1. 企業の利益が過度に増えることを防ぎ、すべての利益を政府が回収して社会福祉の財源に充てるため。
2. 新しい技術の開発を抑制し、古い設備を長く使い続けることで資源の浪費を抑え、環境保護につなげるため。
3. 企業間の自由な競争が失われることで、価格が不当に高くなり、消費者の利益が損なわれるのを防ぐため。
4. すべての企業の価格を一律に設定させることで、消費者が商品選びに迷う時間を省き、経済効率を高めるため。

問2 16世紀から19世紀にかけて、南アメリカの植民地における農園や鉱山での労働力として、アフリカ州から多くの人々が強制的に連れてこられた歴史的背景に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)

1. アフリカの気候が南アメリカの山岳地帯と酷似しており、高地での労働に適していたため。
2. 南アメリカ大陸の人口を急激に増やすことで、ヨーロッパ本国からの独立を早める狙いがあった。
3. アフリカの諸王国から最新の農業技術を導入するため、専門的な技術者を組織的に招いた。
4. 現地の先住民が感染症や過酷な労働によって激減したため、不足した労働力を補う必要があった。

問3 開発途上国の生産者が作った農産物や製品を、労働に見合う公正な価格で継続的に買い取ることで、生産者の生活向上や経済的な自立を支援する貿易の仕組みを何といいますか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. フェアトレード
2. ダイバーシティ
3. リデュース
4. セーフティネット

問4 2万5千分の1の地形図において、北上川に沿った低地にある地点Q、等高線が密集している傾斜地にある地点S、および台地の上に造成された工業団地内にある地点Rの3地点を比較したとき、地形の性質から判断できる標高の関係として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)

1. 地点Sは等高線が密集しているため、平坦な台地である地点Rよりも標高が低いことを示している。
2. 地点Qは河川に近いので、上流から流れてくる水の勢いにより、傾斜地にある地点Sよりも標高が高くなる。
3. 2万5千分の1の地形図では、工業団地として利用される地点Rの標高は一律で0メートルと定められている。
4. 地点Rは台地の上に位置しているため、一般的に河川沿いの低地にある地点Qよりも標高が高い。

問5 近畿地方の地形について説明した資料において、和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる南部エリアの広大な山地を指す名称として、最も適切なものを答えなさい。 (2021年 福島県公立入試 類似)

1. 紀伊山地
2. 飛騨山脈
3. 鈴鹿山脈
4. 中国山地

問6 急激な円高が進行した際、日本の産業や生活に及ぼす影響について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)

1. 日本円の価値が相対的に低くなることで、日本を訪れる外国人観光客にとっての旅行費用が安くなり、インバウンド需要が増大する。
2. 輸出製品の価格競争力が低下するため、自動車産業などの輸出に依存する企業にとっては収益が悪化する要因となる。
3. 海外から輸入される原油や食料品の価格が上昇するため、国内の物価が上昇し家計を圧迫する要因となる。
4. 海外に拠点を置く日本企業が現地で得た利益を日本円に換算した際、その金額は円安時よりも増加する。

問7 かつての植民地支配の影響により、人為的に引かれた国境線が原因で紛争が絶えなかったアフリカ州において、加盟国間の平和の維持や経済的な自立を目的として設立された「アフリカ連合 (AU)」の説明として、適切なものを選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)

1. エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。
2. イギリスの旧植民地を中心に構成され、かつての宗主国との経済的・文化的なつながりを維持している。
3. 南米諸国との経済連携を強化し、アメリカ合衆国に対抗するための自由貿易圏を形成している。
4. 石油産出国の利益を守り、国際市場における石油価格の安定を図ることを目的としている。

問8 1910年の韓国併合後、日本は朝鮮総督府を設置して植民地支配を進めましたが、1919年に朝鮮半島全土で「独立万歳」を叫ぶ大規模な運動が発生しました。第一次世界大戦後の民族自決の機運にも影響を受けた、この運動を何といいますか。 (2022年 福島県公立入試 類似)

1. 義和団事件
2. 三・一独立運動
3. 甲午農民戦争
4. 五・四運動

問9 熊本県に位置する前方後円墳である江田船山古墳からは、金象嵌（きんぞうがん）で文字が刻まれた鉄刀が出土しています。この鉄刀に「ワカタケル大王」の名が刻まれていたことは、当時の日本におけるどのような政治的状況を証明するものとして重要視されていますか。 (2022年 福島県公立入試 類似)

1. 大陸から伝わった仏教が、九州地方で最初期に受容されたこと
2. 縄文時代の交易ルートが、九州から関東までつながっていたこと
3. 九州地方に、近畿地方とは異なる独立した強力な国家が存在したこと
4. ヤマト王権の勢力が、九州地方にまで及んでいたこと

問10 1970年代末から中国で実施された、一組の夫婦に子供を原則一人までと制限することで爆発的な人口増加を抑えようとした政策の名称として、正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 一人っ子政策
2. 二児推奨政策
3. 産児制限令
4. 人口倍增計画

問11 日本の司法制度改革では、国民がより身近に司法を利用できるようにすることを目指しています。アメリカ、フランス、ドイツなどの主要先進国との国際比較において、日本の弁護士数の現状と推移について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)

1. フランスやドイツとほぼ同等の水準まで増加したが、裁判員制度の導入に伴い、弁護士の負担を減らすため近年は減少に転じている。
2. 国際比較においてアメリカに次いで2番目に多い水準に達しており、現在は供給過多を防ぐために減少傾向にある。
3. 先進国の中では最も多い水準を維持しており、国民1人あたりの弁護士数はアメリカの数値を大きく上回っている。
4. 主要先進国と比較すると少ない水準にあるが、司法制度改革によって弁護士養成が進み、その数は増加傾向にある。

問12 群馬県の高原地帯で行われている「抑制栽培」について、農家がこの栽培方法を選択している経済的な理由として最も適切な説明を選択してください。 (2022年 福島県公立入試 類似)

1. 九州地方などの暖かい地域と出荷時期を重ねることで、市場でのシェアを競い合うため。
2. 平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけて出荷することで、高い価格で販売できるから。
3. 冬の寒さが厳しいため、ビニールハウスを利用して成長を早める促成栽培を行う必要があるから。
4. 大消費地である東京から遠いため、輸送コストを削減するために収穫時期を遅らせる必要があるから。

## 答え合わせ・解説

|     |                                                               |                                                                                                                                                                                                             |
|-----|---------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 3<br>企業間の自由な競争が失われることで、価格が不当に高くなり、消費者の利益が損なわれるのを防ぐため。      | 独占やカルテルが行われると、企業は競争による努力をしなくても高い利益を得られるようになり、技術革新が停滞したり、消費者が不当に高い価格を押し付けられたりします。公正取引委員会は、こうした市場の失敗を防ぎ、消費者の権利を守る役割を担っています。                                                                                   |
| 問2  | 答え 4<br>現地の先住民が感染症や過酷な労働によって激減したため、不足した労働力を補う必要があった。          | 南アメリカに入植したヨーロッパ諸国は、当初は現地の先住民を労働力として利用しようとしたが、ヨーロッパから持ち込まれた天然痘などの感染症や、不慣れた環境下での過酷な労働によって先住民の人口が激減しました。この深刻な労働力不足を解消するために、奴隷貿易を通じてアフリカ州から多くの人々が連行され、プランテーションや鉱山で働かされることになりました。これは世界的な規模で行われた三角貿易の一部でもあります。    |
| 問3  | 答え 1<br>フェアトレード                                               | 開発途上国の生産者は、国際市場の価格変動や不当に安い価格での取引により、貧困から抜け出せない課題を抱えることがあります。この仕組みは、適切な価格での取引を通じて、生産者が持続可能な生活を送れるよう支援することを目的としています。                                                                                          |
| 問4  | 答え 4<br>地点Rは台地の上に位置しているため、一般的に河川沿いの低地にある地点Qよりも標高が高い。          | 地形図において、河川の周辺に広がる低地は土砂の堆積などによって形成された標高の低い土地です。これに対して台地は、周囲の低地よりも一段高くなっている平坦な土地を指します。したがって、台地上にある地点Rは、河川沿いの低地にある地点Qよりも標高が高くなります。等高線の密度は傾斜の急峻さを表すものであり、密度が高い地点Sが必ずしも地点Rより低いとは限りませんが、低地であるQよりは高い位置にあることが一般的です。 |
| 問5  | 答え 1<br>紀伊山地                                                  | 近畿地方の南部には、和歌山県、奈良県、三重県にまたがる大規模な紀伊山地が広がっています。この地域は険しい山々が連なっており、古くから修験道の聖地としても知られ、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産にも登録されています。中国山地は中国地方、鈴鹿山脈は三重県と滋賀県の境界付近、飛騨山脈は中部地方に位置するため、位置関係から区別する必要があります。                            |
| 問6  | 答え 2<br>輸出製品の価格競争力が低下するため、自動車産業などの輸出に依存する企業にとっては収益が悪化する要因となる。 | 円高は輸出企業にとって、外貨建てでの販売価格上昇による競争力低下や、外貨で得た利益を円に戻した際の受取額減少というデメリットをもたらします。逆に、輸入面では、より少ない円で海外の資源や製品を購入できるようになるため、輸入価格の下落を通じて物価の安定に寄与するというメリットがあります。外国人観光客にとっては、手持ちの外貨を円に替える際の金額が減るため、日本での旅行費用が割高に感じられることになります。   |
| 問7  | 答え 1<br>エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。             | アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する組織です。エチオピアのアディスアベバに本部を置き、平和維持活動への介入や経済統合の推進など、かつてのアフリカ統一機構（OAU）よりも踏み込んだ権限を持って活動しています。石油輸出国機構（OPEC）や英連邦（コモンウェルス）とはその目的や背景が異なります。                                              |
| 問8  | 答え 2<br>三・一独立運動                                               | アメリカのウィルソン大統領が唱えた「民族自決」の原則に刺激を受け、1919年3月1日に京城（現在のソウル）での独立宣言から始まったのが三・一独立運動です。日本は武力でこれを鎮圧しましたが、その後、統治の方針を「武断政治」から「文化政治」と呼ばれる、一定の宥和政策を取り入れた形式へ変更せざるを得なくなりました。五・四運動は同年、中国で起きた抗日運動です。                           |
| 問9  | 答え 4<br>ヤマト王権の勢力が、九州地方にまで及んでいたこと                              | 5世紀後半のものとされる江田船山古墳の鉄刀には「ワカタケル大王（雄略天皇）」の名が刻まれており、これはヤマト王権（大和政権）の支配力が九州地方にまで浸透していたことを示す決定的な証拠となっています。同様の銘文を持つ鉄剣が埼玉県の稲荷山古墳からも出土しているため、当時の王権が関東から九州までの広範囲を統治下に置いていたことがわかります。                                    |
| 問10 | 答え 1<br>一人っ子政策                                                | 中国では1970年代後半、経済発展を妨げる要因となっていた急激な人口増加を食い止めるために、この政策を導入しました。この取り組みによって人口抑制には一定の成果が得られましたが、一方で家族構成の変化や極端な男女比の偏りといった社会問題も生じました。                                                                                 |
| 問11 | 答え 4<br>主要先進国と比較すると少ない水準にあるが、司法制度改革によって弁護士養成が進み、その数は増加傾向にある。  | 日本の司法制度改革は、社会が複雑化する中で法的トラブルを解決する専門家の需要が高まったことを背景に、弁護士などの法曹人口を増やすことを目的の一つとして行われました。国民1人あたりの弁護士数は、アメリカなどの欧米諸国と比較すると依然として低い水準に留まっていますが、法科大学院の設置といった制度改革以降、その数は一貫して増加傾向にあります。                                   |
| 問12 | 答え 2<br>平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけて出荷することで、高い価格で販売できるから。             | 本来、野菜の多くは特定の季節に収穫が集中しますが、標高の高い涼しい気候を利用してあえて収穫時期を遅らせる「抑制栽培」を行うことで、供給が不足する夏場に市場へ出荷することが可能になります。これにより、他の産地との競合を避け、有利な価格で取引することができます。                                                                           |